

のこさい

議会だより

No. **176**
12月定例会

平成29年2月15日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。



※意見交換会の様子は、市議会ウェブサイトへ掲載いたします。

2 湖西市勤労青少年ホーム条例を
廃止する条例制定など18議案可決
5 そこが聞きたい!! 一般質問

9 視察の成果を市政に生かします
10 平成28年議会活動報告

● 1月18日/湖西高校生との意見交換会を実施しました
(広報広聴特別委員会)

～将来、自分が住みたい“まち”にはこれが必要～
・生まれ育ったまちの自慢できる点、残念な点
・期待する“まち”の将来像
・市議会に望むこと など

湖西市勤労青少年ホーム条例を 廃止する条例制定など

18議案を可決

◆議案一覧◆

案号 議番	内容
88	湖西市市民会館条例を廃止する条例制定について
89	湖西市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例制定について
90	湖西市立幼稚園一時預かりに関する条例制定について
91	湖西市印鑑条例の一部を改正する条例制定について
92	湖西市手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について
93	湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
94	湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について
95	湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
96	湖西市議会の議決に付すべき公の施設の廃止又は長期かつ独占的利用に関する条例の一部を改正する条例制定について
97	湖西市新居地域センター条例の一部を改正する条例制定について
98	工場立地法第4条の2第2項に規定する準則を定める条例の一部を改正する条例制定について
99	湖西市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について
100	静岡県市町総合事務組合規約の変更について
101	公の施設の指定管理者の指定について
102	平成28年度湖西市一般会計補正予算(第4号)
103	平成28年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
104	平成28年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)
105	平成28年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)

審議結果については、全議案を原案可決した。
賛否が分かれた議案についてはP4を参照。

議案第89号

湖西市勤労青少年ホーム条例 を廃止する条例を制定

「湖西市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例」を賛成多数により可決した。

この条例は、湖西市勤労青少年ホームの用途廃止に伴い、湖西市勤労青少年ホーム条例を廃止しようとするものであり、平成29年4月1日から施行される。

◆本会議での質疑◆

問 施設の利用団体との調整は。

答 平成28年10月20日に、利用団体である湖西用水土地改良区、湖西市文化協会、浜松市勤労福祉協会に対し、今後、建物や設備の修繕が見込めないことや、耐震性に不安が残

◆議会の概要

〔12月19日〕

12月定例会が招集され、開会後、会期を1月6日までの19日間と決め、市長提出18議案のうち規約の変更1議案を可決し、その他の議案について説明を受けた。

〔12月26日〕

12人の議員が一般質問を行った。

〔1月6日〕

開議に先立ち、損害賠償の額の決定及び和解について報告を受けた。開議後、議案に対する質疑を行い、条例の制定及び一部改正・補正予算など17議案を可決し、12月定例会を終了した。

議案第90号

湖西市立幼稚園一時預かり に関する条例を制定

「湖西市立幼稚園一時預かりに関する条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、平成29年度から、保育園・こども園に入所できなかった小学校就学前の児童を対象に、入所できるまでの間、幼稚園で緊急一時預かりを実施しようとするものであった。

◆本会議での質疑◆

問 緊急一時預かりの利用者の想定は。年度途中からの利用は可能か。

答 入所待ち児童のうち、「育児休業の延長ができない」、「産前産後」などの理由で保育園に入ることができない子どもを対象としている。就労状況、産前産後休暇など、緊急一時預かり保育を希望する保護者の状況は日々変化しており、国の示す配置基準内であれば、年度途中から月ごとでの利用も可能である。



問 平成28年12月現在、保育園に入所できなかった子どもの延べ人数は。

答 12月1日時点の入所待ち児童は84人である。事業所内保育所在園児や、他の保育園への転園希望者、求職中などを除く41人を緊急一時預かり保育のニーズととらえている。

議案第92号

湖西市手数料徴収条例の一部を改正する条例を制定

「湖西市手数料徴収条例の一部を改正する条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、戸籍に関する証明について手数料の免除規定を新たに追加しようとするものであった。

◆本会議での質疑◆

問 無料で証明書を受けることができるのはどのような場合か。また、このサービスの周知方法は。

答 公的年金の裁定請求、児童

扶養手当、労働者災害補償保険や公害健康被害補償の給付などの申請時に必要となる戸籍証明が対象となる。コンビニエンスストアを除く証明窓口で利用目的を確認し、当該サービスを案内していく。

議案第101号

公の施設の指定管理者を指定

「公の施設の指定管理者の指定」を、全員賛成により可決した。

この条例は、湖西市指定管理者候補者選定委員会の審査の結果、湖西運動公園ほか5施設の管理運営について、民間事業者の運営能力を活用し、市民サービスの向上と経費削減を図るため、特定非営利活動法人湖西市体育協会を指定管理者に指定しようとするものであった。

◆本会議での質疑◆

問 指定管理料5カ年総額2億6,200万円の内訳と、直営と比較した場合の評価は。

答 1年あたりの指定管理料は、人件費1,760万円、事務費140万円、事業費2,450万円、管理費1,990万円の支出合計から、利用料金収入1,100万円を差し引いた5,240万円であり、5カ年合計は2億6,200万円となる。

市が直接、管理運営する場合と比較し、1年あたり約100万円の削減が見込まれる。

問 施設利用について、申し込みなどの利便性は向上されるか。

答 利用に際しては、従前どおり体育施設利用調整会を設け、毎月分の調整を行っていく予定である。

議案第102号

一般会計補正予算(第4号)を可決

平成28年度一般会計補正予算(第4号)を賛成多数により可決した。今回の補正により、予算額は

4億1,360万5千円増額され、総額223億6,789万3千円となった。

補正の主な内容

【歳出】

●障害児通所支援事業費

利用者数の増加に伴い、障害児通所給付費に不足が見込まれるため、扶助費を増額

3,400万円

●火葬場管理運営費

新居斎場進入道路などの道路改良事業に伴い、土地購入費及び補償金を増額

1,106万5千円

●畜産関係経費

国の補正予算に伴い、畜産・酪農収益力強化整備特別対策事業を活用した農業者の施設整備に対する補助金を計上

3,979万円

問 障害児通所支援事業費3,400万円の積算根拠は。

答 ひと月あたり約792万円の給付費を当初見込んでいたが、利用者の増加に伴い、現時点での給付費の月平均は

約1,075万円となっている。当初予算から283万円増加していることから、3,400万円が不足すると見込んでいます。

問

火葬場管理運営費について、土地購入費と補償金の増額の理由は。

答

新居斎場の進入道路については、利用者の利便性向上を図るため、道路の拡幅や新設に取り組んでいる。今回、国道301号線から進入する道路の拡幅のため、土地購入費と補償金を計上するものである。

問

畜産関係経費3,979万円の具体的な事業内容は。

答

養豚農家の規模拡大のために、分娩舎、離乳舎、母猪舎各1棟及び浸透膜式浄化槽1基の増設に対し補助するものである。

賛否が分かれた議案一覧表

議案番号・議案名	結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	島田正次	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良	
議案第89号 湖西市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
議案第93号 湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第94号 湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第95号 湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第102号 平成28年度湖西市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第103号 平成28年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第104号 平成28年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第105号 平成28年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらないが、議案第89号は、特別多数議決案件のため表決権を有する。

市長所信表明

就任に伴い、影山市長が所信表明を行い、「未来に輝く湖西市」を目指すため、大きく5つの公約を掲げました。

1. 子育て・教育への支援による、幸福度日本一のまち

保育の受け皿整備、子ども医療費の無料化、産科医師・出産の場の確保、給付型奨学金の拡充

2. 人口減少に歯止めをかけ、活気あるまちづくり

市街化区域と調整区域の線引きの見直し、市民会館の早期建設、湖西病院の経営改善

3. 福祉の充実による、日本一思いやりのあるまち

公共交通網の改善、在宅医療・在宅介護の体制整備、障がい者への就労支援

4. いのちを守る、防災対策

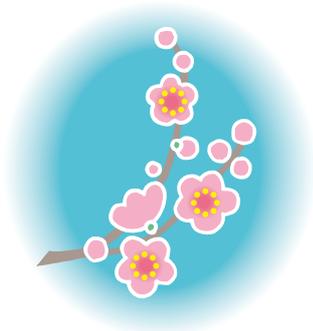
防災施設の整備、非常食や水・おむつなどの備蓄の確保

5. 産業の振興によるエネルギーなまち

工業用地の確保、広域幹線道路の整備促進、観光資源の活用による観光客の誘致、農水産物のブランド化、トップセールスによる販路拡大、移住・定住の促進、新規就農者などの人材育成

そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今12月定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

市ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

市内での産科医、出産施設の確保は

▶▶▶ 関係機関への派遣要請と産婦人科医院誘致助成事業のPRに努める

● 市長所信表明について

問

市内での産科医、出産施設の確保について、どのように考えているか。

答

これまで浜松医科大学へ派遣を要請してきたが、分娩取扱病院の集約化・大規模化や交替勤務制を推進する日本産婦人科学会の方針から、実現に至っていない。市民からの要望も強いので、関係機関への派遣要請を継続していきたい。また、産婦人科医院誘致助成事業のPRなど、情報提供に努めたい。

問

防災施設などの整備計画と、市民の命を守るための考えは。

答

湖西市では、「逃げる対策」として、津波避難施設空白域の解消を最優先事業としている。現在の解消率は38%であるが、住吉地区の命山、日ヶ崎地区の津波避難タワーの整備、西浜名地区の津波避難施設計画の具現化により、平成32年度までに津波避難施設空白域ゼロを目指す。



島田 正次



加藤 弘己

どのように市民・関係団体との信頼関係を築いていくのか

▶▶▶ 懇談会を開催し、直接対話をすることで情報を共有し「まちづくり」を推進したい

● 市長所信表明について

問

「対話」と「行動」について、どのように市民・関係団体との信頼関係を築いていくのか。

答

膝と膝を突き合わせ、互いの顔を見ながら話すことで信頼関係が生まれると考える。自治会をはじめ、市民との懇談会を開催し、直接対話をすることで情報を共有し「まちづくり」を推進したい。



問

豊かな観光資源を活用・PRし、国内外の観光客を誘致するための具体策は。

答

市内の観光文化施設でのパンフレット配布、ウェブサイトでの情報発信を実施しているほか、浜名湖観光圏としても、サイクリング・舟運・農業など各種体験メニューによるPRを計画している。浜名湖一周サイクリングの統一看板の設置、SNSを活用した動画での情報発信、Wi-Fi環境の整備、新たな観光資源の開発など、民間事業者との連携を強化し、湖西市の魅力を発信していきたい。



中村 博行

湖西病院の経営をどのようにして改善するのか

▶▶▶ 医師、看護師を確保し、東病棟を再開することで医業収益を増やしていく

● 市長所信表明について (市立湖西病院の展望)

問 湖西病院の経営をどのようにして改善するのか。

答 経営改善のためには、医師、看護師を確保し、東病棟を再開することで医業収益を増やしていくことが必要であり、できることから早急に取り組んでいきたい。



問 なぜ医師の確保が必要なのか。

答 市民サービスの向上や医療の拠点としての体制整備のために、また、医業収益を増加させ、安定した運営を行うために必要と考える。今後も、浜松医科大学への医師の派遣要請、市立湖西病院ウェブサイトでの募集、医学修学資金の利用を継続していく。

在宅医療・在宅介護の体制をどのように整備するのか

▶▶▶ 医療関係者・介護関係者による協議会を設置し、連携推進に向け具体策を検討したい

● 市長所信表明について

問 在宅医療・在宅介護の体制をどのように整備するのか。

答 団塊の世代が75歳以上となる平成37年度に向け、地域包括ケアシステムの構築が求められている。平成28年度中に医療関係者・介護関係者による協議会を設置し、連携推進に向け、現状把握・課題抽出を行い、具体的な推進方法を検討していきたい。

問 湖西病院の空き病棟を、緩和ケア病棟として活用してはどうか。

答 空き病棟については、早急に再開・活用していかなばならないと認識しているが、緩和ケア病棟の開設基準として、看護配置、患者専用の台所や患者家族の控室、精神的なケアのための個室などを整備する必要があるため、現段階での開設は難しい状況である。今後、診療報酬の改定など、基準の変更があれば検討したい。



佐原 佳美



高柳 達弥

子ども医療費助成の財源確保は

▶▶▶ 市全体の事業のスクラップ・アンド・ビルドを行い確保したい

● 市長所信表明について

問 子ども医療費助成の対象者と財源確保の見込みは。また子育て支援手当と保育園・幼稚園就園助成金の見直しは。

答 中学生までの医療費の無料化を考慮しており、対象者は約5千人、事業費は約3千万円を見込んでいる。平成29年度からの実施に向け準備を進めており、市全体の事業のスクラップ・アンド・ビルドを行い、財源を確保したい。子育て支援手当と保育園・幼稚園就園助成金については、これまでの効果を検証し、必要に応じて見直しを検討したい。



問 保育の受け皿整備の具体的な内容として「子ども・子育て支援事業計画」との整合性は。また関係部署の統合・一体化の考えは。

答 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、施設整備、延長保育、一時預かり保育事業など、様々な保育ニーズに対応する事業の展開を計画している。他市の状況なども確認した上で、より効果的に子育てを支援できる体制を整備していきたい。



吉田 建二

市民との対話をどのように進めていくのか

▶▶▶ 市民懇談会以外にも、要望・意見を聴く場や情報発信の場を随時設けたい

● 市長所信表明における「市民との対話」について

問 地域に出向いて意見を聞く場を設けたり、自治会や各種団体の要請に応じて意見を聞きに伺うなど、様々な手法が考えられるが、市民との対話をどのように進めていくのか。

答 自らの足で出向き、対面して市民や関係団体と討論・議論をすることが重要であり、市民懇談会以外にも、要望・意見を聴く場や情報発信の場を随時設けたい。それを市政に反映させ、市民の

要望に応えることが信頼につながると考える。常に「能動」による「対話」と「行動」を心がけたい。

問 市民との対話で得られた様々な情報を、どのように行政に反映させていくのか。

答 こうした意見や要望などの情報は、湖西市に必要な生の声であり、ニーズを的確に把握し、施策に反映させるために貴重なものである。事業の計画策定や展開を図る過程で、丁寧に対応することが非常に重要であると考えます。



「幸福度日本一のまち」とは、どのような状態になったら達成できたと判断するのか

▶▶▶ 市民意識調査での満足度が右肩上がりとなるよう市政運営に取り組みたい

● 市長所信表明について

問 「幸福度日本一のまち」とは、どのような状態になったら達成できたと判断するのか。指標化して目標管理する考えは。

答 「幸福度日本一のまち」の測定指標化は非常に難しいことから、まずは、毎年実施している市民意識調査での「住みやすい」「よくなった」などの満足度が右肩上がりとなるよう市政運営に取り組みたい。市民から「湖西市がよくなったね」という声をいただけるよう努力する。

問 湖西市の産業構造は自動車産業に偏りが見られるが、今後はどのような産業構造を目指すのか。

答 これまで自動車産業を中心とした「ものづくりのまち」として栄えてきたが、更なる発展のためには自治体としての創意工夫が必要である。基幹産業である製造業を中心に、現状を的確にとらえ、将来に渡り地域経済を持続・活性化できるよう、バランスの良い発展に向け、工業用地の確保、広域幹線道路の整備などに取り組みたい。



楠 浩幸



荻野 利明

公約のうち任期4年で必ず実現するものは

▶▶▶ 平成29年度の予算措置が整えばできるものは速やかに実施したい

● 所信表明に対する質問

問 公約のうち任期4年で必ず実現するものは。

答 すべての公約の実現が理想だが、財源確保や制度設計、関係機関との調整などが必要なため、ひとつひとつの公約を丁寧に、短期と中長期に分け取り組んでいきたい。ただし、中学生までの医療費無料化など、平成29年度の予算措置が整えばできるものは、速やかに実施したい。

問 「子どもの貧困」についての認識と、市としての総合的な対策は。

答 子どもたちの明るい未来が、生まれ育った環境に左右されないことが、行政および社会全体の責務と重くとらえている。子育て世代の経済的負担を軽減するため、こども医療費の助成の充実、給食費や予防接種の助成、給付型奨学金の拡充をし、教育・子育ての充実を検討しパッケージで進めていきたい。





渡辺 貢

公約に向けた思いや意気込みは

▶▶▶人口減少を食い止め、活気あるまちをつくるために必要

●所信表明で掲げた5つの選挙公約の実現のための方策と市長の思いについて

問 公約に向けた思いや意気込みは。他の議員の質問と重複しない範囲で伺いたい。

答 これまでに掲げた公約は、人口減少を食い止め、活気あるまちをつくるために必要であり、早急に進めたい。

給付型奨学金については、額の上乗せなどによる既存制度の拡充や、条件つきでの返済免除を考えている。

次にコーちゃんバスについては、路線バス型やデマンド型、タクシーの活用な

ど、様々な方策を検討した上で、望ましいあり方を研究・分析し、より良い公共交通の構築を行っていききたい。

また、工業用地の確保については、浜名湖西岸土地区画整理事業など開発・整備を進めており、企業のニーズを踏まえ、市内外の企業が移転できるよう工業用地を確保し、環境を整備していききたい。

なお、農水産物のブランド化については、湖西市ならではの特産品・名産品をPRし、産業の発展につなげていくことが重要であり、オール湖西で各種関係者と議論を重ね、実現に向けた方策を考えていききたい。



保育の受け皿整備について任期4年の計画は

▶▶▶教育・保育施設の再配置計画の中で、岡崎幼稚園、新居幼稚園のこども園化を目指す

●市長所信表明について



竹内 祐子

問 保育の受け皿整備について任期4年の計画と、補助金活用の考えは。

答 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、各種事業の展開を計画しているが、教育・保育施設の中長期的な再配置計画の策定を進める中で、岡崎幼稚園と新居幼稚園のこども園化の早期実現を目指す。

保育に対する環境、ニーズ、課題は各自治体により異なるが、国も保育の受け皿拡大に取り組んでいるため、自らの財務省での経験も生かし、事業の効

果・課題を検証し、民間事業者と連携しながら補助メニューを活用し、保育の受け皿整備を進めていききたい。

問 子ども医療費無料化を進める理由は。どのようにして財源を確保するのか。

答 子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、「湖西市に住んで子育てがしたい」と思っていただき、人口減少を食い止めるとともに、人材が育つまちにしたいと考えているためである。財源は、市全体の事業のスクラップ・アンド・ビルドを行い確保したい。



豊田 一仁

市長の示す線引きの見直しとは、制度の変更と廃止どちらを意味するのか

▶▶▶「市街化区域の拡大」を行おうとするもので、線の引き直しを意味する

●市街化区域と市街化調整区域の線引き見直しについて

問 市長の示す線引きの見直しとは、制度の変更と廃止どちらを意味するのか。

答 人口減少を食い止め、活気あるまちをつくるため、市街化区域と市街化調整区域の範囲を見直し、「市街化区域の拡大」を行おうとするもので、線の引き直しを意味する。建設環境委員会での調査・研究も参考にし、効果的な手法について検討し、実現に向けて取り組んでいききたい。

●5つの旗の実現に向け職員に求めるものは

問 職員の資質向上・意識変化の必要性は。

答 職員に対する拙速な評価は控えるが、資質の向上や意識の変化は、自らの心がけの中から自然発生的に起こると考えるため、職員ひとりひとりが「市民の思いを受け止めること」「何が市民のためなのか」を再認識し、初心を忘れず業務に当たるよう努めてもらいたい。





福永 桂子

どのようにして若年女性の定住者を増やしていくのか

▶▶▶ 湖西市に住みにくい理由や他市に住む理由などの実態を踏まえ、ハード・ソフト両面の充実を図っていく

●人口減少に歯止めをかける地方創生について

問 人口減少を食い止めるため、どのようにして若年女性の定住者を増やしていくのか。

答 湖西市に住みにくい理由や他市に住む理由などの実態を踏まえ、マイホームや店舗の誘致などのハード整備や子育て支援などのソフト事業の充実を図りたい。

問

「子育て・教育への支援による、幸福度日本一のまち」の教育への支援メニューについて、具体的な政策、事業は。

答

学ぶ意欲のある学生への給付型奨学金の拡充を検討している。財源確保や制度設計、関係機関との調整が必要なため、できることから、ひとつひとつの事業の実現に向けて着実に取り組んでいきたい。

その他の質問

●いのちを守る、防災対策について



視察の成果を 市政に生かします

より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体へ視察を行いましたので、報告いたします。



福祉教育委員会

10月26日～27日

地域包括ケアシステムの構築に向け、様々な住民ニーズに応えるには、このような施設が必要

●視察先：NPO法人このゆびとーまれ(富山県富山市) ●目的：富山型デイサービスについて

平成5年、いろんな人が支え合いながら、地域の中で自分らしい暮らしを見つけられるよう、民営デイケアハウスを設立。行政の柔軟な補助金により、赤ちゃんからお年寄りまで、障害があってもなくても一緒にケアする富山型デイサービスを全国に先駆けて展開してきた。

民家を改装した施設は、利用者が自宅と変わらない環境でサービスを受けられ、また就労支援B事業の利用者も、スタッフとしていきいきと働いており、居心地の良い「居場所」であるようだった。

今後、地域包括ケアシステムの構築に向け、様々な住民ニーズに応えるには、このような施設が必要だと感じた。

●視察先：石川県小松市 ●目的：公立保育施設の民営化及び認定こども園化について

平成16年以降、国・県からの財政支援の廃止に伴い、市の財政状況は厳しくなった。保育士の約半数が臨時職員となり、保育の質の低下が問題視される中、保育所の民営化及びこども園化を選択。平成18年度に「小松市保育所統廃合・民営化計画」を策定し、5年ごとに見直しを行っていた。

また、計画を推進しながらも、保育を必要とするすべての子どもの受け入れを保障するため市内の3地域に1カ所ずつ公立保育所を配置するなど、きめ細やかな配慮がなされていた。

湖西市においても、保護者や地域住民と向き合い課題を共有し、中長期の計画をもって事業を展開していくことが重要であると感じた。



▲石川県小松市にて

平成28年議会活動報告



平成28年は定例会を3月、6月、9月、12月に開催しました。また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした平成28年1年間の議会活動の概要を報告します。

定例会等の開催状況

区 分	定例会				合計		
	3月	6月	9月	12月			
会期の日数	29	16	32	19	96		
本会議日数	6	5	6	3	20		
議 案	市長提出	予 算	15	3	5	4	27
		条 例	20	9	7	12	48
		その他	2	6	12	2	22
	議員等提出	5	3	0	0	8	
	合 計	42	21	24	18	105	
審議結果	原案可決	42	21	24	18	105	
	修正可決	0	0	0	0	0	
	否 決	0	0	0	0	0	
	撤 回	0	0	0	0	0	
請 願	1	2	0	0	3		
一般質問者数	14	14	14	12	54		
傍 聴 者 数	67	89	125	58	339		

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。
 ※3月の「一般質問者数」には、3常任委員長の委員会代表質問が含まれています。

意見書・決議等の審議結果

会議	議案番号	件名	提出日	議決日	議決結果
3月 定例会	第38号	少人数学級の推進等の定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元を求める意見書	3月18日	3月18日	可 決
	第39号	精神障がい者の交通運賃割引に関する意見書	3月18日	3月18日	可 決
	第40号	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書	3月18日	3月18日	可 決
	第41号	議案第28号に対する附帯決議	3月18日	3月18日	可 決
	第42号	議案第34号に対する附帯決議	3月18日	3月18日	可 決
6月 定例会	第63号	自動車関係諸税の見直しについての意見書	6月17日	6月17日	可 決

請願・陳情の受理状況

区分	請願	陳情
件数	3件	1件

議員数(平成28年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	18人

委員会等開催状況

	常任委員会			議会運営委員会	議員全員協議会	議会だより編集委員会	
	総務経済	福祉教育	建設環境				
会議日数	11	18	20	17	17	20	
傍聴者数	6	1	0	0	—	—	
特別委員会							
	予算	決算	議会基本 条例推進	議会基本条 例推進運用 研究分科会	議会基本条 例推進広報・ 公聴分科会	広報広聴	地域医療 等 対策
会議日数	3	3	2	1	3	9	18
傍聴者数	4	2	0	0	0	0	0

※常任委員会には勉強会等の開催日数も含まれています。

議員の報酬等(平成28年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給割合		
		6月 支給割合1.5月分	12月 支給割合1.65月分	合計 支給割合3.15月分
議長	410,000円	861,000円	947,100円	1,808,100円
副議長	375,000円	787,500円	866,250円	1,653,750円
常任委員長	350,000円	735,000円	808,500円	1,543,500円
議運委員長				
議員	345,000円	724,500円	796,950円	1,521,450円

※期末手当額=(報酬月額×1.40(加算率))×支給割合

視察等の状況

湖西市議会が行った視察・研修

月日	参加者	場所	調査等の目的
1月12日	正副議長・議会運営委員計8人	愛知県田原市	議会運営について
1月20日～21日	議会基本条例推進特別委員会広報・公聴分科会委員9人	群馬県桐生市 東京都東村山市	議会の広報・公聴について
1月25日～26日	議会だより編集委員8人	大阪府高槻市 滋賀県栗東市	議会だよりの編集について
5月17日	建設環境委員6人	静岡県浜松市	浜松市西部清掃工場視察見学
7月28日～29日	建設環境委員6人	岡山県笠岡市 京都府綾部市	線引き廃止について
8月1日～2日	正副議長・議会運営委員計8人	三重県亀山市 三重県四日市市	議会運営全般及び議会改革について
8月4日～5日	広報広聴特別委員9人	京都府亀岡市 京都府福知山市	広報広聴活動について
8月18日	議員18人	静岡県静岡市	静岡県市町議会議員研修会参加
8月24日～25日	総務経済委員6人	埼玉県越谷市 埼玉県川口市	男女共同参画推進について
10月5日～7日	議員5人	岡山県岡山市	全国都市問題会議参加
10月26日～27日	福祉教育委員6人	NPO法人このゆびとーまれ(富山県富山市) 石川県小松市	富山型デイサービスについて 公立保育施設の民営化及び認定こども園移行について

湖西市に訪れた他市議会

月日	来訪者	目的
1月13日	福島県須賀川市議会建設水道常任委員会8人	新所原駅周辺整備事業について
1月27日	埼玉県蕨市議会新生会8人	防災対策について
2月2日	茨城県結城市議会議会情報推進委員会7人	ケーブルテレビ中継について 議会だよりについて
2月3日	埼玉県日高市議会議会運営委員会9人	議会運営について
2月10日	群馬県みどり市議会議会運営委員会10人	議会運営について 議員定数について 会派について
3月29日	群馬県安中市議会朋の会2人	新居関所を活用したまちづくりについて
8月19日	京都府木津川市議会総務文教常任委員会8人	不登校児童等の対策について いじめ対策について
10月13日	千葉県勝浦市議会議会運営委員会10人	議会災害時行動マニュアルについて 地域防災指導員等について
10月25日	山口県萩市議会総務常任委員会10人	豊田佐吉翁生誕150年記念事業について 新居関所復元整備事業について
11月9日	埼玉県狭山市議会新政みらい2人	ふれあい収集事業について
11月11日	千葉県茂原市議会建設常任委員会7人	景観形成の取り組みについて(新居関所を活用したまちづくり)

市議会からのお知らせ

議会報告会を開催しました!

- 1月31日(火)
健康福祉センター(おぼと)
- 2月1日(水)
新居地域センター

※詳細については、市議会ウェブサイトへ掲載いたします。

●3月定例会の予定●

- 2月23日(木) 10:00～ 本会議第1日
- 3月 3日(金) 10:00～ 本会議第2日
- 6日(月) 10:00～ 本会議第3日(一般質問)
- 7日(火) 10:00～ 本会議第4日(一般質問)
- 8日(水) 10:00～ 本会議第5日(一般質問)
- 9日(木)・10日(金)・13日(月) 9:30～ 予算特別委員会
- 14日(火) 10:00～ 総務経済委員会
- 15日(水) 10:00～ 福祉教育委員会
- 21日(火) 10:00～ 建設環境委員会
- 23日(木) 10:00～ 本会議第6日



予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

政務活動費の報告について

平成27年度の湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧できます。

- 閲覧日時 午前8時30分から午後5時15分まで(土日、祝日を除く)
場 所 湖西市議会事務局(市役所3階)
対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、ウェブサイトへ掲載しています。

………議会傍聴に来ませんか?………

注目

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧頂けます。

▶浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送(生中継・録画)を市のウェブサイトからご覧になれます。



議会運営に役立てるため、議会に対する意見や傍聴の感想などをお寄せください。郵送・ファックス・Eメールで受付しています。

編集後記



新春を迎え、新たな年の初めに抱負を抱き、誰もが今年の期待を望んでいることと思います。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、今年の元旦は、一年を占うように穏やかな暖かい願ってほしい日でありました。それぞれの夢は、決して与えられるものではなく、自らが求めつって行くものであります。年を重ねるごとに成長することこそ人生であると思います。市議会におきましても切磋琢磨し、市民の負託に答えるべく努力申し上げます。湖西市にとって実りある一年でありますようお祈り申し上げます。(二橋益良)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎二橋 益良
- 加藤 弘己
- 福永 桂子
- 菅沼 淳
- 土屋 和幸
- 高柳 達弥
- 佐原 佳美
- 神谷 里枝

次回は

➔5月15日 発行予定です

